



11/5 Hirado City Photo News
英語でパフォーマンス



たびら活性化施設で、「平戸市イングリッシュ・パフォーマンスコンテスト」が開催され、中学生13人と事前審査で選ばれた小学生1人が出場しました。今年度、新学習指導要領に合わせ、中学生の部の発表内容が暗唱からスピーチへと変更され、参加者は英語に自らの思いを乗せて発表しました。歌手スティービー・ワンダーをテーマに最優秀賞に輝いた松永華奈さん(平戸中学校2年生)と、森彩椀さん(中野小学校6年生)は、平戸市の代表として長崎県の大会に出場します。

11/4 Hirado City Photo News
初期消火の技術を競う



平戸市消防本部にて、第25回初期消火操法大会が開催され、市内事業所や自主防災組織などから23チームが出場しました。火災発生時に、消防隊が到着するまでの間の消火設備、避難設備などを活用した迅速な対処を身につけるために行われ、選手の方々は、通報、消火器を用いた初期消火、避難誘導を機敏に行いました。
○優勝チーム
▶男性の部 港祐産業(有)
▶女性の部 平戸市民病院

10/23 Hirado City Photo News
福祉について考える



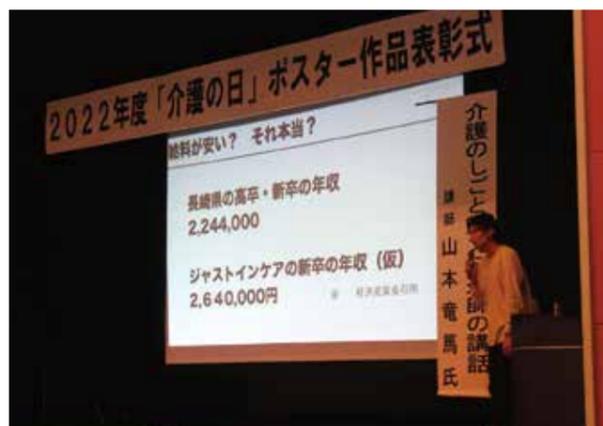
平戸文化センターで、令和4年平戸市福祉健康まつりが開催され、約300人が来場しました。3年ぶりの開催となった今回は、認知症の母と作者の交流を描いた漫画「ペコロスの母に会いに行く」を原作とした同題名の映画を上映。上映に先立ち行われた、漫画の原作者である岡野雄一さんによる講演では、岡野さんが認知症の母を介護した実体験などが語られました。また、市内の福祉施設・団体による絵画や習字、手芸などの作品が展示されました。

10/6~10 Hirado City Photo News
全国の舞台で高い評価



鹿児島県で開催された和牛のオリンピックとも呼ばれる第12回全国和牛能力共進会において、本市から7頭の代表牛が出場し、3大会連続で全頭が優等賞を獲得するなど大活躍しました。第4区繁殖雌牛群(出品者:平山義雄さん、黒瀬武義さん、村田宗勝さん)が優等賞6席、第6区総合評価群(出品者:前川常太郎さん、前田進牙さん、平山義雄さん)が優等賞4席を獲得するなど輝かしい成績を収め、和牛の産地としての実力を全国に発信しました。

11/12 Hirado City Photo News
介護職の魅力を再確認



ふれあいセンターで、介護職人材確保支援事業の一環として、多職種連携での在宅医療をテーマにした映画『ピア〜まちをつなぐもの〜』の上映会が開催され、約60人が参加しました。映画上映の前には、介護のしごと魅力伝道師である(株)ジャストインケア常務取締役の山本竜馬さんを講師に迎え、講話が行われました。また、11月11日の「介護の日」周知の一環として市内の小中学生を対象に募集した「介護の日」ポスターの入賞作品の表彰式と展示が行われました。

11/6 Hirado City Photo News
信仰の実像に迫る



生月町離島開発総合センターで、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録4周年を記念したシンポジウム「キリシタンと日本」(長崎県主催、平戸市共催)が開催されました。さまざまな分野で活躍するキリシタン研究者が登壇し、研究成果の報告が行われた後、信仰の実像を探るパネルディスカッションで意見を交わしました。シンポジウムの冒頭と最後には、生月町耆部、山田地区のかくれキリシタン信者にそれぞれ伝わる「唄オラショ」が披露されました。

10/28 Hirado City Photo News
親子3代の作品を味わう



平戸オランダ商館で、「引き継がれる画業—伊東深水 勝田深水 滝島十六 三人展—」の開催に先立ち、内覧会が開催されました。松浦史料博物館の美術顧問として平戸市の文化振興に多大な貢献を果たした故勝田深水氏の没後10年と、勝田氏の父で最後の浮世絵師と呼ばれた故伊東深水氏の没後50年に合わせ、画家の系譜を継いだ勝田氏の長男でアーティストの滝島十六氏が、3人の作品の魅力を解説しました。この企画展は12月11日(日)まで開催されます。

10/28 Hirado City Photo News
館浦漁協の新たな取り組み



定例記者懇談会で、館浦漁協と帝人株式会社、木下製網株式会社が連携して取り組む、ポリエステル漁網(以下、PET漁網)のリサイクル技術を確認するための実証実験について発表がありました。PET漁網のリサイクルを通じて、海洋プラスチックごみの削減を目指します。また、かねてより同漁協が取り組んでいたシイラのブランド化について、今年8月に「とよひめ」シイラの商標登録が決定したことについて報告されました。